

経済学会第 582 回例会

2019 年 5 月 15 日

造営用材輸送と問

綿貫友子

要旨

前近代、畿内での大規模造営にかかる用材の調達と輸送を考えるうえで有用な史料として貞和 2 年(1346)12 月 2 日付の法勝寺公文所注進状に着目し、そこに記された淀津(よどのつ/現京都市伏見区)で起きた法勝寺造営用材の強奪事件を例に、紀伊熊野で伐採された用材が新宮から回漕され、淀川水系を経て京へ輸送される間の中継機関としての問(丸)について紹介する。